



データサイエンティストの第一人者として
国際的に活躍する工藤卓哉氏（アクセンチュア）と
Do-i T!プロジェクト をスタートします



政策監グループ

データサイエンティストの第一人者として国際的に活躍する
工藤卓哉氏を擁するアクセントゥアと
パートナー契約を結びました。



SAGA


ハイパフォーマンスの実現へ

工藤卓哉氏



アクセンチュア株式会社 デジタルコンサルティング本部
アクセンチュア アナリティクス 日本統括マネジングディレクター

慶應義塾大学客員講師、上席所員兼データビジネス創造ラボ代表幹事
SAS Institute (米国本部) 外部顧問・アジア地区代表委員
日本糖尿病協会有識者委員会委員
東京大学公共政策大学院行政CMO研究会研究員
会津大学 客員教授

[学歴]

カーネギーメロン大学情報技術科学大学院修士号
コロンビア大学国際公共政策大学院修士号
慶應義塾大学商学部学士号

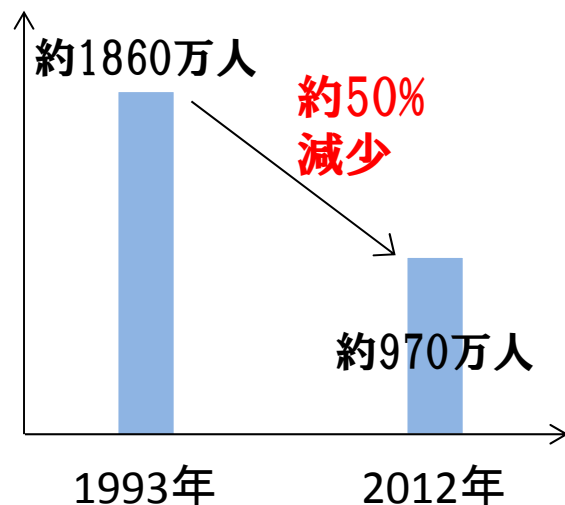
[経歴]

米コロンビア大学大学院在学中にニューヨーク市公衆衛生医療政策局副長官からスカウトを受け、卒業後はデータサイエンティストとして医療政策局や教育委員会に在籍。ブルームバーグ市長の下、ニューヨーク市政府統計ディレクターを歴任。企業・行政機関の分析力の高度化や見える化、分析を武器とした企業の組織立ち上げ案件を支援。

「19歳を無料に！」(データ分析による成功事例)

1. 課題

スキー・スノーボード人口



(参考) 日本生産性本部「レジャー白書」

(参考)

リクルートライフスタイル:

<http://www.shinsotsu.recruit-lifestyle.co.jp/project/yukimaji/>

<http://www.jalan.net/theme/yukimaji19/sandou.html>

(リンク先の「スキーエリア再活性化のためのマーケティング調査結果」含む)

NHK おはよう日本:<http://www.nhk.or.jp/ohayou/marugoto/2014/01/0124.html>

2. 分析・解決策

【分析1】

40歳以降デビューが
ほとんど存在しない

【分析2】

高校卒業～社会人
になるまでが別れ道

【解決策】

19歳リフト券
無料！

3. 効果

会員登録者数は
約11万人、延べ約35
万人が利用
(2012～13シーズン)

レンタル代、スクール代、
食事代などの消費が増
加し、スキー場の収益
が改善



データ利活用の目指す姿

データの
整理・把握

データ分析
体制の構築

得られる成果



- ✓ 多様なデータの整理
- ✓ データ活用の状況把握

①

施策・事業の
課題整理

②

データの
収集・分析

インプット

Do-iT!
プロジェクト

アウトプット

④

活用の
提案

③

精度の
高い事実
の抽出

- ✓ 県庁の効果的な
施策の策定や事
業の推進

- ✓ オープンデータ
推進による、県民
サービスの創出
や企業活動の効
率化等の促進

Do-iT！プロジェクトとは

Do-iT =

Data oriented integrated and innovative Tactics

経験や勘だけではなく、データ分析に基づき
全体最適がとれた創造的な施策を打ち出したい
との思いから、命名しました。

(注)

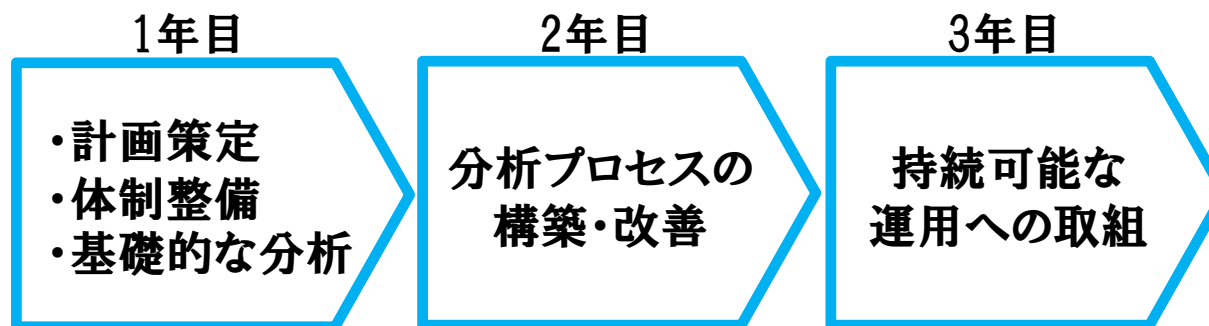
Data oriented : データ分析に基づいた

integrated : 統合した、総合的な

innovative : 革新的な、創造的な

Tactics : 戦術、施策

今後の計画概要



平成26年度計画	7～9月	10～12月	1～3月
計画策定	全体方針		
体制整備		職員向け研修の企画・実施	
		オープンデータの推進	
基礎的な分析		先行テーマの分析の着手	

テーマ例

医療

- 「99さがネット」救急搬送データの分析・活用

消防・防災

- 防災GISシステムの有効性を検証するためのデータ分析と、導入に向けた検討
- 住民によるSNS発信データの防災への活用

商工・観光

- 商工・観光施策に活用可能なデータの収集・分析手法の検討

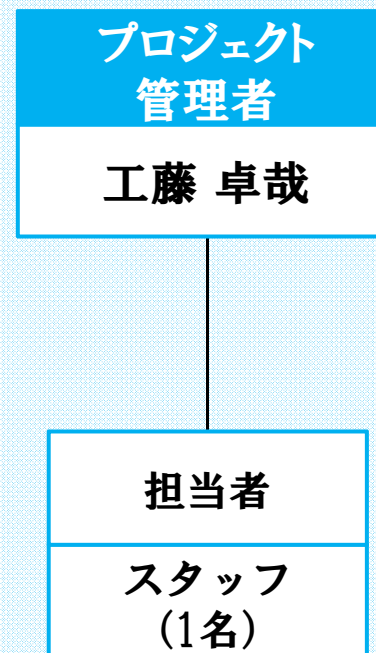
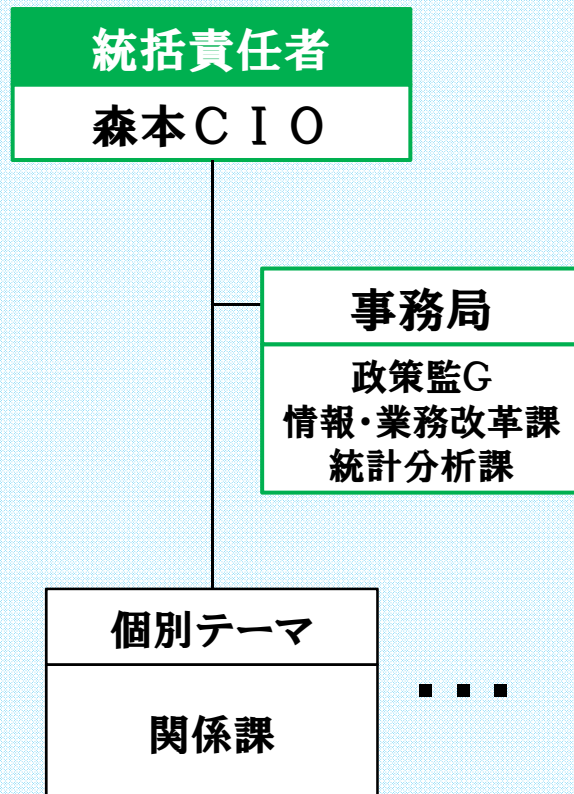
(注1) GISとは、地理情報システム (Geographic Information Systemの略) のことであり、位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術

(注2) SNSとは、ソーシャルネットワーキングサービス (Social Networking Serviceの略) のことであり、FacebookやTwitterなどがある

体制

佐賀県

アクセントチュア



- ・プロジェクト管理全般
- ・全体戦略、方針検討における討議推進
- ・体制のあり方についての提言
- ・研修講師

- ・課題発掘・整理
- ・データ分析関連業務についての助言
- ・研修の企画運営支援、講師

佐賀県のデータの有効な活用や
オープンデータの取組を積極的に推進します。

お問い合わせ先

政策監グループ

TEL:0952-25-7541

FAX:0952-25-7263

E-mail:seisakukan-g@pref.saga.lg.jp

